



日頃「リスク」という言葉を聞く機会が多いが、「リスク」の考え方を社会全体のものとするには、日本の教育課程の中でリスクにかかわる教育を行う必要がある。本フォーラムでは、リスクの概念、リスク評価の方法、基準値の持つ意味、教育の場でのリスク教育の現状と国際的動向を踏まえつつ、「リスク教育」の必要性やリスク認知の方法などについて議論し、初等・中等教育への「リスク教育」の導入のあり方を多角的に討論する。

日本学術会議主催  
学術フォーラム

# リスク認知と教育

日時

2022年5月7日(土) 13:30~16:30

場所

オンライン開催 (Zoomウェビナー)

申込方法

専用フォームからのお申し込み

下記URL又は右のQRコードよりお申し込みください。

<https://form.cao.go.jp/scj/opinion-0003.html>



## プログラム

【総合司会】石塚真由美 日本学術会議第二部会員/北海道大学大学院獣医学研究院教授

【総合司会】工藤由貴子 日本学術会議連携会員/和洋女子大学総合研究機構特別研究員

### 開会の挨拶

13:30-13:35 那須民江 日本学術会議連携会員/中部大学客員教授/名古屋大学名誉教授

### 講演

【座長】高井伸二 日本学術会議第二部会員/北里大学名誉教授

【座長】辻佳子 日本学術会議連携会員/東京大学環境安全研究センター教授

### 13:35-14:00 リスクの本質を考える

野口和彦 日本学術会議連携会員/横浜国立大学IASリスク共生社会創造センター客員教授

### 14:00-14:25 「基準値」はどのようにして設定されるか

青木康展 日本学術会議特任連携会員/国立環境研究所名誉研究員

### 14:25-14:50 初等・中等教育におけるリスク教育

大藪千穂 岐阜大学副学長

### 14:50-15:00 休憩

### 15:00-15:25 「リスク認知」に関する教育現場の現状と課題

山本孔紀 埼玉大学教育学部附属中学校教諭

### 15:25-15:50 リスクの理解と限定合理性

中谷内一也 同志社大学心理学部教授

### 15:50-16:25 総合討論

### 閉会の挨拶

16:25-16:30 浅見真理 日本学術会議第三部会員/環境学委員会委員長/  
国立保健医療科学院 生活環境研究部 上席主任研究官

共催 | 環境学委員会・健康・生活科学委員会合同環境リスク分科会、総合工学委員会・機械工学委員会合同工学システムに関する安全・安心・リスク検討分科会、農学委員会・食料科学委員会・健康・生活科学委員会合同食の安全分科会、薬学委員会・食料科学委員会・基礎医学委員会合同毒性学分科会、食料科学委員会獣医学分科会、環境学委員会環境思想・環境教育分科会

お問い合わせ (内容に関するお問い合わせ) 中部大学生命健康科学研究所 那須民江  
E-mail: [tnasu23@med.nagoya-u.ac.jp](mailto:tnasu23@med.nagoya-u.ac.jp)  
(その他お問い合わせ) 日本学術会議事務局企画課学術フォーラム担当  
Tel: 03-3403-6295

日本学術会議ホームページ  
<https://www.scj.go.jp>

参加無料

どなたでも  
参加できます

